セグメンテーション

セグメンテーション

- •各画素を指定したクラスタ数に分類します。
- 画像解析 の中の一機能です。



1. "画像解析"を選択 2. データ読み込み 3. 必要があればROI設定 4. データ行列テーブル計算 5. セグメンテーション 1. 前処理あり(UMAP + k-means) 2. 前処理なし(k-means)

1. "画像解析"を選択

🕺 ファイル 表示 検索	設定 オプション 拡張機能 ヘルプ		8	画像解析 │ No Title - IMAGEREVEAL			_ @ ×
シ ファイル	ROIJZF	▼ データ行列テーブル		• X	MSイメージ		~ ×
MDX ・ MDXファイルを 追加	No. 使用 ファイル名 ROI名 データ点数	No. 使用	解析手法の選択		×		<u>`</u>
✓ 画像設定 ■歳以びストレーション				プロジェクトファイルを開く			m/2±許容稿: 化合物名/コメント: アダクトイオン:
ROI設定 まとめて解析: ●●●			新規プロジェクト				ファイル名: タイプ:
 ※ データ行列 ■ 前処理設定 			*	差異解析			
前处理		<i>1</i> /57		画像解析 ど	J		■ 情報のコピー
データ 行列設定	解析パラメータ			定量解析		X-ジ造加 1 <t< th=""><th> ◆ 表示 ∨ ※ № №</th></t<>	 ◆ 表示 ∨ ※ № №
データ行列計算 ※ 画像解析	ノーマライズ未計算 No. Name Value	■ ビークビッキ		スクリーニング			
画像分類計算				スクリーニング(定量)			
画像分類結果表示							
類似画像抽出計算							

2. データファイル (.imdx)を追加



3. 必要があればROIを設定します



3.1 ツールを選択してROIを描きます

ROI設定					× × × ×
IMDX7ァイル Testicle_9AA_PI_SL_5x_1_AREA01.imdx	✓ 参照画像の設定			ROIIJスト	👰 属性設定 💉 🏢
	輝度	O		No. 使用 ファイル名 1 □ Testicle_9AA_PI_SL_5	ROI名 属性 デー x_1 All Group A 〜
	へ コントラスト				
	运明度 平语化了4世内-	<u></u>	×		
	1/1/07/107		· · ·		
	✓ MSイメージ設定				
and the second	ファイル		\sim		
and a second design of the	MSイメージ	TIC	\sim		
and the second secon					
250 µm	~				
MS1X-ジ					
ROI表示診定 透明度 ラベル ✔ 表示する				<	>
					ОК ++>>tu

3.2 ROIリストに記載されます

ROIを描いたあとに属性を設定します。

IMDXファイル Testicle_9AA_PI_SL_5x_1_AREA01.imdx	erence Image 1	✓ 参照画像の設定		ROIIJスト		👰 属性	設定 📝 🍿
	 インポート エクスポート 	輝度		No. 使用	ファイル名 Tastisla QAA DI SI Su A	ROI名	属性 デー
	^	コントラスト		2	Testicle_9AA_PI_SL_5x_1	ROI001	Center V
		透明度					
12 marshall a		平滑化フィルター	\$L 🗸				
		✓ MSイメージ設定					
0		ファイル	~				
		MSイメージ	TIC V				
	250 um						
<	γ						
MS1X-ジ							
ROI表示設定 透明度 ラベル ✔ 表示す:	3			<			
					7	01	

)(++>>t

4. データ行列計算の"前処理"の設定



4.1前処理(ノーマライズ)の設定

前処理設定		×
ノーマライズ なし	тіс диту хіс	
+ インポート	🕒 192#-ト	
No. 使用 m/z	許容幅	
基準値を設定		
最小しきい値(%)	0.00	
指定方法	 ○ 範囲 ○ 中心±許容誤差 	
	ок ок ++урл	D

"ノーマライズ"の基準を設定します。 TICが一般的です。

4.2 データ行列の設定



4.3 データ行列の設定

データ行列の設定	×
解析方法 ターゲット ノンターゲット しきい値 0.000 % 🗸	
m/z範囲 ● 自動 ● 手動 10.00000 - 1000.00000 Da ファイル範囲を設定	対象とするピークを選択します。
ビンサイズ 1.0000 Da ラバリング Matrix Clusters 指定ビーク除外 指定m/zを除外	ノンターゲットはスペクトルから 定幅で信号強度を切り出します。 ターゲットは特定のm/z値と許容 を指定します。
ОК	キャンセル

4.4 データ行列の計算



4.5 計算の実行

前処理の計算を行っていない場合はここで一緒に計算されます。 対象とする成分が多くなると時間がかかります。



4.6 データ行列計算完了

🕎 ファイル 表示 検索	設定れ	ション 拡張機能	ヘルプ					👫 画像解析	No Title*	- IMAGEREVEAL		_ @ ×
⊗ ファイル	ROIUZ			-	データ行う	リテーブル				• ×	×	NS1X−ジ ▼ X
	No.	使用 ファイル・	5 ROI名	データ点数								
	1	Testicle	9A All	6250	No.	使用	9 <i>ヷ</i>	ラベル m/z	ROI001	<u>^</u>		
IMDX Jアイルを 追加	2	 Testicle 	9A ROI001	6169		1 🔽		699.9849-700.9849 700.4849	67090.121			
≫ 画像設定						2 🔽		700.9849-701.9849 701.4849	61720.554			化合物名/JXグド: TIC
						3 🔽		701.9849-702.9849 702.4849	40473.360			
						4		702.9849-703.9849 703.4849	53635.944			ノアイル名: Testicle 9AA PI SI 5x 1 AREA01.i
画像レジストレーショ						5 🗹		703.9849-704.9849 704.4849 705.4849 705.4849	60508.251			mdx
						7		705.9849-706.9849 706.4849	40493.792			94 7 :
						8 🔽		706.9849-707.9849 707.4849	58054.928			TIC
						9 🔽		707.9849-708.9849 708.4849	41749.677			
ROI設定					1	0 🔽		708.9849-709.9849 709.4849	82038.027			
					1	1 🔽		709.9849-710.9849 710.4849	52471.059			
まとめて解析: 💽 💿					1	2		710.9849-711.9849 711.4849	56998.105			
≫ データ行列						5 <u>×</u> 4 ×		712.9849-712.9849 712.4649	57921.662			177
<u>₩</u>					1	5 🔽		713.9849-714.9849 714.4849	42273.941			
					1	6 🔽		714.9849-715.9849 715.4849	48015.930			
則処埋設定					1	7 🔽		715.9849-716.9849 716.4849	44784.738			1 (420の1/-
<u>.</u>					1	8 🔽		716.9849-717.9849 717.4849	49573.888	~		
₽ ₽											÷	
前処理					グラフ					▼ X	×	MS1メージー覧 ▼ X
						<u>A.</u>	<u> </u>	—○ 蓋 Ø 表示 ✓ 上		7r1lı ✓ ‴	~	● MSイメージ追加 ● ● ● ● > >
データ行列設定	< ==			>		п	ш	🔁 MSイメージ追加 🛛 🥥 m/z検索		🛕 ノーマライズ計算は適用されま		
	解析パラ	X-9		• ×	1					表 ファイル名 スハ		
	l —					ピークビ	キング			Testicle_9AA Wh		Testicle_9AA_PI —
		εL										
アータイプ列計算	No.	Name		Value								
≫ 画像解析		1 ノーマライズ		なし								
		2 データ行列解析	方法	ノンターゲ								
面他公额计算		3 m/z範囲		699.9849								TIC
四隊刀規訂是		4 許容幅/ピンサ・	ズ (Da)	1.0000								
		5 ラベリング		オフ								
AIN .		6 除外リスト		オフ								
画像分類結果表示		7 しきい値設定		オフ								
新 似画像抽出計算	< =									<>		

5. "セグメンテーション"を選択

🕎 ファイル 表示 検索	設定 オプション 拡張機能 ヘルプ			👫 画像解析 丨 No Title* - IMAGEREVE	- AL	_ & ×
	ROIUAN	÷	データ行列テーブル		▼ × MSイメージ	• ×
	No. 使用 ファイル名 ROI名	データ点数				
ROI設定	1 Testicle_9A All	62500	No. 使用 タグ ラベル	m/z ROI001		
+1.4 74747	2 🗸 Testicle_9A ROI001	61694	1 2 699.9849-700.9849	700.4849 67090.121		×
まとの(解析:			2 2 700.9849-701.9849	701.4849 61720.554		11日初名/Jスノト: TIC
≫ データ行列			3 701.9849-702.9849	702.4849 40473.360		
<u>₩</u>			4 702.9849-703.9849	703.4849 53635.944		ファイル名: Terticle 900 DI SL 5v 1 APE001;
			5 703.9849-704.9849	704,4849 37308,463		mdx
前処埋設定			7 7 705.9849-705.9849	705.4849 60508.251		947:
			8 706.9849-707.9849	707.4849 58054.928		TIC
₽ ₩			9 707.9849-708.9849	708.4849 41749.677		
前処理			10 708.9849-709.9849	709.4849 82038.027		
			11 🔽 709.9849-710.9849	710.4849 52471.059		
			12 710.9849-711.9849	711.4849 56998.105		
* a/-au			13 711.9849-712.9849	712.4849 37281.444		
アータ行列設定			14 712.9849-713.9849	713.4849 57921.662		1. A.
			15 713.9849-714.9849	714.4849 42273.941		
			16 714.9849-715.9849	715.4849 48015.930		and the second
データ行列計算			18 716.9849-717.9849	717.4849 49573.888		250 um 情報のコピー
≫ 画像解析						
			<i>1</i> /97		▼ × MSイメ-ジー覧	• x
				77/1	»	«
画像分類計算					✓ MSイメージ追加 W	● ① ソート ∨ ◎ 表示 ∨ [MS] [RES]
		>		A 1-73	ライズ計算は適用されま	
<u>ሐ</u> ኪ		▼ X		2 m/z検察		※ 単ね合わせ □□□ 四則演算
画像分類結果表示	時位ハラメージ		1 12 MI2metry/H	表		
	なし		▲ E=9E9キシク		Testicle_9AA When the testicle_9AA_PI	
<u> </u>	No. Name	Value				
	1 /- 2542	tal.				
<u> 親似</u> 團隊	2 データ行列解析方法	レターゲ				
5	3 m/前用	699 9849				
	A 許穷恒/ビンサイズ (Da)	1,0000			TIC	
類似画像抽出結果 表示		+7				
		17				
		17				
セグメンテーション	7 しきい値設定	77				
			-			
カガメンテーション						

5.0.1 セグメンテーションの前処理(有)

セグメンテーションの前処理の有無が選択できます。

セグメンテー	ションパラメータ			=		×
距離		ユークリッド	\sim			
m/z範囲		609.48645	- 659.48645	Da 自動影	没定	
前処理		o あり (UMAP) 🔵 ti			
UMAPE	デル	аl				
データ点数	て間引き	ъl	\sim	クラスター数	s	
距離(UI	MAP)	ユークリッド	\checkmark		詳細設定	
No.	ファイル名	ROI名	属性	データ点数	データの種類	
1	Liver_Quant_Right1-	2_R All	Center	25265	トレーニングデータ 〜	
2	Liver_Quant_Right1-	2_R All	Center	25265	テストデータ 🗸	
					 実行 キャンt 	2.14

5.0.2 前処理の有無による違い

・前処理あり:UMAPでm/zの次元を3次元まで削減します。

- その3次元をRGB(色)として疑似カラー画像を作成できます。
- さらにk-meansで3次元空間内の画素をセグメンテーションします。
- 前処理なし: データをk-meansでセグメンテーションします。
 - 画素の色は各セグメントに割り振られた色になります。

5.1.1 前処理ありの場合



5.1.2 前処理ありのセグメンテーション結果



5.2.1 前処理なしの場合

セグメンテーションパラメータ		\times
距離	ユークリッド 🗸	
m/z範囲	609.48645 - 659.48645 Da 自動設定	
前処理	Sol (UMAP) O al	
クラスター数	2 - 5 -	

セグメントの数を設定します。 この場合だと、2群、3群、4群、5群に分けた4つの結果が表示されます。



5.2.2 セグメンテーション計算

セグメンテーション セグメンテーション計算開始

5.2.3 セグメンテーション結果



5.2.4 セグメントの色の変更

